

事業名	学校保健推進費	財務コード (事業)	164706
-----	---------	---------------	--------

細事業名	保健大会等事業費
------	----------

担当部課室	教育委員会 部	スポーツ健康 課	保健給食 担当 (内線)	8425
-------	---------	----------	--------------	------

I 事業の概要

実施期間	始期 S26 年度 ~ 終期 年度			
実施主体	県(直営)			
事業の目的	<table border="1"> <tr> <td>誰(何)を対象に 学校保健(口腔衛生を含む。)を推進した学校、学校保健に貢献した学校医、歯科医、学校薬剤師、養護教諭等</td> <td>その対象をどのような状態にして 児童生徒の健康や口腔衛生の推進に優れた実績を上げた学校等を表彰されている</td> <td>結果、何に結びつけるのか 児童生徒の健康増進</td> </tr> </table>	誰(何)を対象に 学校保健(口腔衛生を含む。)を推進した学校、学校保健に貢献した学校医、歯科医、学校薬剤師、養護教諭等	その対象をどのような状態にして 児童生徒の健康や口腔衛生の推進に優れた実績を上げた学校等を表彰されている	結果、何に結びつけるのか 児童生徒の健康増進
誰(何)を対象に 学校保健(口腔衛生を含む。)を推進した学校、学校保健に貢献した学校医、歯科医、学校薬剤師、養護教諭等	その対象をどのような状態にして 児童生徒の健康や口腔衛生の推進に優れた実績を上げた学校等を表彰されている	結果、何に結びつけるのか 児童生徒の健康増進		
事業の内容 ※主に 23年度	<p>【事業目的】 健康推進優良学校を表彰及び口腔衛生推進優良学校を表彰し、学校保健の充実を図る。また、学校保健大会を開催し、さらなる学校保健の充実を図る。</p> <p>【事業内容】 ○健康推進優良学校及び口腔衛生推進優良学校の表彰選考(12月) ●学校保健功労者、保健優良生徒、手塚賞・小野賞の表彰選考(12月) ◎学校保健大会(2月)</p> <p>○:山梨県教育委員会 ●:山梨県学校保健会 ◎:山梨県教育委員会・山梨県学校保健会</p>			
根拠法令等	山梨県学校保健会開催要項、山梨県健康推進優良学校表彰要項、山梨県口腔衛生推進優良学校表彰要項、山梨県学校保健会表彰規程			

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	22年度	23年度		24年度	25年度	事業目標の考え方
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値	
活動指標 大会参加者数	240人	240人	230人	240人	240人	活動指標 目標設定の考え方 過去の実績に基づき、大会への参加者を目標値とする。 データの出典等 参加者名簿
	活動指標達成率 (実績値/目標値)		95.8 %			
成果指標 受賞者(校)数	23人(校)	21人(校)	21人(校)	21人(校)	21人(校)	成果指標 目標設定の考え方 過去の実績をもとに設定 データの出典等 受賞者名簿
	成果指標達成率 (実績値/目標値)		100.0 %			
決算額、予算額	115		131	162	155	成果指標によらない成果 学校保健に関する表彰をすることで、関係者の意識の向上を図り、学校保健の発展に寄与できる。
(千円) うち一財額	115		131	162	155	
所要時間(直接分)	64 時間		64 時間	64 時間	64 時間	
所要時間(間接分)	0 時間		0 時間	0 時間	0 時間	
所要時間計	64 時間		64 時間	64 時間	64 時間	
人件費コスト 単位:千円 (@2,021円×所要時間)	129		129	129	129	

III これまでの事業の見直し・改善状況

平成23年度に、口腔衛生推進優良学校表彰選考委員を削減した。

IV 活動量と成果の判断(平成23年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか。(「活動指標の達成率」等から、事業の活動量を判断)		
数値判定 H23年度 活動指標 達成率	活動量に係る 一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 ※数値判定と一次評価とが異なる場合等に記入すること
b	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上)。 b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満)。 c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)。 d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)。

(2) 事業は意図した成果を上げているか。(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定 H23年度 成果指標 達成率	成果に係る 一次評価	成果に係る一次評価の考え方 ※必ず記入すること
b	b	多くの学校保健関係者が参加する大会において表彰をすることで、関係者の意識が向上が図られ、学校保健の発展に寄与しており、意図した成果をあげている。

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上)。 b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満)。 c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満)。 d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)。

V 見直しの必要性(平成25年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部評価結果)		
見直しの必要性	説明	IV以外の判断項目
有	現在、表彰記念品の単価については、健康推進優良学校・口腔衛生優良学校と、給食関係表彰表彰との間に予算単価の相異があり、記念品に差が見られる。これを解消する必要があることから、単価見直しを検討する。	i

・「IV以外の判断項目」の欄

○必要性(a.目的の達成 b.新たな課題への対応 c.対象の変化 d.ニーズの変化 e.法律・制度の改正) ○官or民(f.民間等実施) ○官の役割分担(g.市町村等へ移管) ○効率性(h.外部委託 i.経費節減 j.類似事業と統合・連携 k.所要時間の縮減 l.プロセスの改善) m.その他

二次評価(担当部局再評価結果) ※行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説明	IV以外の判断項目

・「IV以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする。

VI 見直しの方向(平成25年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等
実施方法等の変更	現在の学校給食関係表彰記念品の単価(3,000円)においても、県教育長表彰に相当する記念品を購入できていることから、健康推進優良学校・口腔衛生優良学校の表彰記念品については、現在の単価(4,000円)から減額し、学校給食関係表彰記念品と同額の(3,000円)とする。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、V見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。なお、見直しがない場合は、「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。